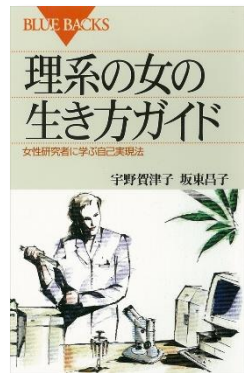


スクエア・I (あい) BOOKS 本棚のおすすめ本

これから進路を考える皆さんやそのご家族に、ぜひ読んでいただきたい2冊をご紹介します。貸出もできますので、ぜひ「スクエア・I」へお立ち寄りください♪



『理系の女の生き方ガイド』
宇野賀津子、坂東昌子 著
株式会社講談社



『娘に「リケジョになりたい!」と言われたら』
秋田 直美 著
株式会社ダイヤモンド社

板橋区立男女平等推進センター スクエア・I (あい)

所在地: 板橋区栄町 36-1

グリーンホール 7階

開館時間: 9時~21時 30分

休館日: 年末年始、施設点検日など

電話: 03-3579-2790

板橋区立男女平等推進センター スクエア・I 相談室

所在地: 板橋区大山東町 32-15 板橋区保健所 5階

相談時間: 月~金、第二土曜 ※総合相談 (祝日・年末年始を除く)

相談電話: 03-3579-2188

※区内在住・在勤・在学の方が利用できます。

板橋区男女平等推進センターは、板橋区男女平等参画基本条例により、「すべての区民が、個人としての尊厳を重んじられ、性別による差別的な取り扱いを受けることなく、個人としての能力を発揮し、ともに住みよいまちをつくる男女平等参画社会の実現」を目指しています。

No.18

板橋区立男女平等推進センター

I City

~あいしてい~



この通信は、板橋区立男女平等推進センター「スクエア・I (あい)」が発行しています。

2019年4月5日発行

特集

理工系で広がる 女性の未来

いま、理工系分野では、技術者・研究者として、活躍している女性が増えています。

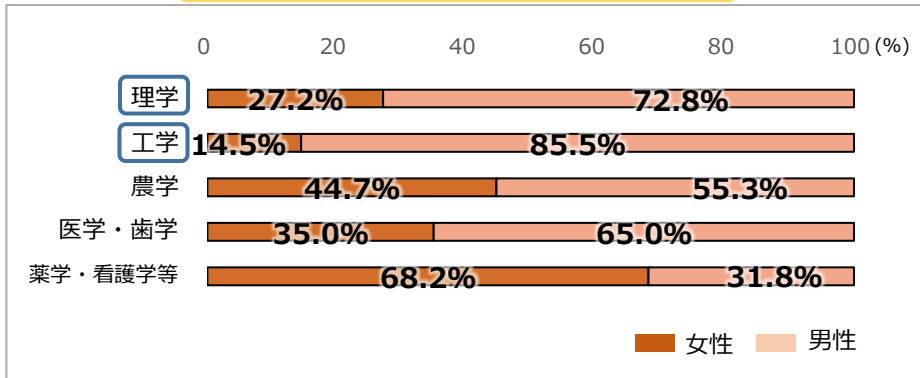
これまでにない女性ならではの視点や発想などが、次の時代を拓くカギとして、社会で広く求められています。

理工系分野における女性の参画

日本における女性研究者数は増加傾向にあります。その割合は諸外国に比べて低い水準にあります。例えば、欧米各国は30%前後であるのに対し、日本では15.7%となっています。

また、専攻分野別に女子学生比率をみると、理学と工学がそれぞれ27.2%、14.5%(下記グラフ)と少なく、専攻分野別に男女の偏りが見られます。

専門分野別に見た学生(学部)の男女割合



備考:内閣府男女共同参画局パンフレット「ひとりひとりが幸せな社会のために ~平成30年版データ~」より作成

こうした偏りには様々な要因が考えられますが、「男性は理系、女性は文系が得意」などといった思い込みが、進路選択の幅を狭めている可能性があります。



内閣府「リコチャレ」イメージキャラクター
リコちゃん



女性に期待される理工系分野での活躍

2016年に女性活躍推進法が制定され、多くの企業が女性の活躍推進に向けた取組を行っています。特に今まで女性の進出が少なかった工業系の技術職分野では、専門性が高い女子学生を積極的に採用する動きが活発化しており、多岐にわたる業種のトップ企業が理工系的女子学生に限定した説明会を開いています。

社会の様々な課題を解決する上で、多様な視点は極めて重要であり、女性研究者・技術者の新しい発想が広く社会で求められています。

聞いてみました

理工系分野で働くということ

板橋区にも、“技術職”と呼ばれる、理工系分野の職種で活躍する女性職員がいます。3人の職員に、現在の仕事について伺いました。

- 【質問内容】 ① 現在の主な業務内容 ② 仕事の楽しさ
③ 女性職員として感じたこと

職種：造園

①植物園管理舎改築、植物園農業園エリア増設に伴う企画・調整。民間施設の緑化助成、保存樹木の管理助成等。
②公園を設計し、実際に植えた樹木が伸び伸びと育っていて、まちの人に愛されていることに喜びを感じます。技術的な話ですが、公園増設部の設計が実際に出来上がった時に、接続部分がわからないように、まるであたかも元から広がったかのように自然に仕上がった時は嬉しかったです。
③工事説明など区民の方とお話する際、男性職員が多い中、職員に女性がいて女性の区民の方が話に耳を傾けてくれ易いように感じます。



職種：土木

①区が管理している道路の名称・幅員等の窓口案内、図面の申請受付等。
②道路敷地の財産管理に関わる事が多い為、説明に細心の注意を払って対応しています。年数を重ねるごとに専門的な知識を学び、相談を受け、問題解決に到達できた時にやりがいを感じます。また窓口のシステムの改善策を提案し、採用された時は嬉しかったです。
③男性職員との力の差は、どうしてもあることは否定できません。頻繁にある業務ではありませんが、道路にあるマンホールの蓋をあけることができない等があります。職場に男性職員が多いのは事実ですが、助けられており、マイナスイメージはありません。



職種：建築

①まちづくりに関する計画、事業者やまちの方々との協議
②色々な人と話し合いながら事業を進めていくため、技術的な内容についても分かりやすく伝えるよう意識しています。理解してもらえたときはホッとします。
③男性だから、女性だから、といった差を感じることはありません。窓口に来た区民の方に、女性の職員がいて話しやすくよかったと言っただけのこともあります。

